

科目区分	専門基礎分野	授業科目	栄養学
講師名	山本たか子・ 近藤 聡子	実務経験の有無	有 有
単位数(時間)	1単位(15時間)	開講年次	1年次 後期
講義の概要 *講師からの メッセージ	管理栄養士の立場から看護における栄養学の意義や「食」自体の楽しさや食べ方によるメリット・デメリットをお伝えしたいと思います。「患者さまの食事について」を学ぶことを通して自身の食生活の向上に繋げ、心豊かな人生を願っています。(山本)		
<p>目的： 人間にとって必要な栄養素や適切な栄養摂取の意義を知り、健康状態に関わらず、全ての人に栄養学が重要であることに気づき、食事療法の基礎を理解する。</p> <p>目標： 1) 栄養素の種類や機能、摂取を理解して、日常や療養中の食生活の維持・向上・改善・治癒に活用できるようにする。 2) 食事を通して心身豊かな生活の形成に寄与することを理解する。 3) 自身の食生活の見直しや、向上に繋がる項目の気づきと実践に努める。</p>			
回	時間	講義内容	
1 山本	2	人間栄養学と看護・ 栄養素の種類と働き	オリエンテーション・保健医療における 栄養学・糖質や脂質・タンパク質、ビタミンやミネラル、食物繊維、水
2 山本	2	食物の消化と栄養素の吸収・ 代謝、エネルギー代謝	食物の消化や吸収、血漿成分と栄養素、 栄養素の代謝や吸収、代謝産物の排泄 エネルギー代謝の測定やエネルギー消費
3 山本	2	食事と食品 栄養ケア・マネジメント 栄養状態の評価・判定	食事摂取基準・食品に含まれる栄養素・ 栄養ケア計画と、ケア・マネジメントの 評価、栄養アセスメントとは
4 山本	2	ライフステージと栄養 健康づくりと食生活	乳児期から高齢期における栄養状態や 摂取ポイント、生活習慣病の予防と食の 安全性と表示
5 医療セ ンター	2	チーム医療、栄養補給、 経腸栄養	チームで取り組む栄養管理、栄養補給、 病院食、経腸栄養製品(種類)・静脈栄養 剤
6	2	食事療法 1 食事療法 2	疾患・症状別食事療法 1 疾患・症状別食事療法 2
7	2	栄養管理・がんの食事療法 生活習慣病 食生活・食の安全	場面別の栄養管理・がんの食事療法 健康づくりと食生活・生活習慣病 食生活の改善への施策・食の安全と表示

8	1	単位認定試験	筆記試験
<b>講義方法</b>	講義		
<b>評価方法</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験 80%</li> <li>・グループ内での課題取り組みと発表状況の評価 20% (山本担当分)</li> <li>・筆記試験 100% (医療センター栄養士担当分)</li> </ul>		
<b>テキスト</b>	医学書院：系統看護学講座 「栄養学」人体の構造と機能3		
<b>備考</b>	私語等、慎むこと。積極的な受講態度を歓迎いたします。		